



2025年12月17日

各 位

会社名 アサヒグループホールディングス株式会社
代表者名 取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO 勝木 敦志
(コード番号 2502 東証プライム)
問合せ先 Head of Corporate Communications 根本 ささ奈
(TEL. 0570-00-5112)

Diageo 社の東アフリカ事業の株式取得に関するお知らせ

当社は本日、Diageo plc（以下、「Diageo 社」といいます）の子会社が保有する Diageo Kenya Limited（以下、「DKL」といいます）の株式 100%および UDV (Kenya) Limited（以下、「UDVK」といいます）の株式 53.68%の取得について決定し、Diageo 社の子会社 2 社と株式売買契約を締結しましたのでお知らせします（以下、「本件取引」といいます）。本件取引を通じて、ケニア、ウガンダ、タンザニアのビール・スピリット・RTD^{※1}事業を統括する East African Breweries PLC（以下、「EABL」といい、DKL、UDVK、EABL を総称して「対象事業」といいます）について、DKL が保有する株式 65.00%を間接的に取得します。EABL はケニア、ウガンダ、タンザニアの各国証券取引所に上場しており、今後も上場を維持していく方針です。

※1：「Ready to Drink」の略。購入後、そのまま飲用可能なアルコール飲料を指します

記

1. 本件取引の目的

当社は、メガトレンドからバックキャストして策定した『中長期経営方針』において、目指す事業ポートフォリオとしてビールを中心とした既存事業の成長と新規領域の拡大を掲げ、既存地域でのプレミアム化とグローバルブランドによる成長、展開エリアの拡大などに取り組んでいます。

本件取引はこうした方針に基づく戦略の一環であり、人口の増加と拡大する経済により長期的な成長が見込まれるケニアをはじめとした東アフリカ市場で強固なプラットフォームを獲得し、中長期的成長の礎とすることを目的としています。

対象事業は、ビールブランド「Senator」「Tusker」「Serengeti」やスピリットブランド「Chrome」「Kenya Cane」など豊富なブランドを擁しており、高いマーケティング力や商品開発力を有しています。EABL は Diageo 社から、高い知名度を誇る「Guinness」「Johnnie Walker」「Smirnoff Ice」などのグローバルブランドも引き続き対象事業の主要国で販売を継続するための長期ライセンス供与を受ける予定です。強固なブランドポートフォリオや効率化推進により、高い成長ポテンシャルと安定した収益性を兼ね備えている事業となります。両社がこれまで培ってきたブランドや人材などの強みを融合していくことで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指していきます。

2. 強制公開買付けの適用除外

EABL はケニア、ウガンダ、タンザニアの各国証券取引所に上場しており、株式のうち 35.00% は一般株主（以下、「EABL 少数株主」といいます）が保有しています。DKL が保有する EABL 株式 65.00% を間接的に取得することにより、関連する規制の適用除外を受けない限りは EABL 少数株主が保有する EABL 株式を対象とした Take-over offer（以下、「公開買付け」といいます）を実施することが求められます。

当社は EABL 少数株主を含む現在の株主構成が事業に有益であり、幅広いステークホルダーに対して経済的利益をもたらすものと考えており、現時点で 65.00% を超える EABL の株式を取得する意図は有しておらず、EABL の上場を維持する方針です。したがって、EABL の取締役会へ EABL 少数株主に対して公開買付けを実施しない意向を通知する旨の書面を送付し、ケニアおよびウガンダの資本市場庁、タンザニアの資本市場・証券庁へ、公開買付けを行う義務の適用除外を求める申請を行う予定です。

3. 本件取引概要

本日締結した DKL、UDVK の買収に関する株式売買契約の概要は次のとおりです。2 件の個別の株式売買契約を締結しましたが、これらの契約は相互に条件付けられているため、両契約に基づくクロージングは同時に完了する必要があります。また、当社の子会社である Asahi Europe and International Ltd（以下、「AEI」といいます）もそれぞれの株式売買契約の契約当事者です。両契約の規定により、当社は AEI を DKL 株式、UDVK 株式それぞれの株式売買契約上の買主に指定する権利を有しています。

① DKL

- (1) 契約当事者：(売主) Diageo Holdings Netherlands B.V.、(買主) 当社、AEI
- (2) 売買対象の株式：DKL の株式 100%
- (3) 取得価格：2,354 百万ドル（株式価値ベース）（約 3,652 億円※2）
- (4) 本件買収実行のための先行条件：ケニア競争当局、ウガンダの所管当局、タンザニア公正競争委員会からの企業結合規制承認の取得

② UDVK

- (1) 契約当事者：(売主) Diageo Great Britain Limited、(買主) 当社、AEI
- (2) 売買対象の株式：UDVK の株式 53.68%
- (3) 取得価格：646 百万ドル（株式価値ベース）（約 1,002 億円※2）
- (4) 本件買収実行のための先行条件：ケニア競争当局、ウガンダの所管当局、タンザニア公正競争委員会からの企業結合規制承認の取得

※2 : 1 ドル = 155.12 円で換算（12 月 16 日現在）

4. 対象事業概要

本件取引における Diageo 社の子会社からの譲受対象企業は下記の 2 社となります。

(1) 名称	Diageo Kenya Limited
(2) 所在地	ケニア共和国
(3) 代表者の役職・氏名	Director : James Edmunds
(4) 事業内容	持株会社

(5) 決算期	6月
(6) 資本金	205 百万ケニア・シリング (約 246 百万円※3) (2025 年 6 月 30 日現在)
(7) 設立年月日	2003 年 7 月 14 日
(8) 大株主および持分比率	Diageo Holdings Netherlands B.V. (100.00%)
(9) 従業員数	—
(10) 当社と当該会社との間の関係	当社グループと当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

(1) 名称	UDV (Kenya) Limited
(2) 所在地	ケニア共和国
(3) 代表者の役職・氏名	Director : Jane Karuku
(4) 事業内容	スピリットの製造販売
(5) 決算期	6月
(6) 資本金	20 百万ケニア・シリング (約 24 百万円※3) (2025 年 6 月 30 日現在)
(7) 設立年月日	1962 年 9 月 21 日
(8) 大株主および持分比率	Diageo Great Britain Limited (53.68%)、EABL (46.32%)
(9) 従業員数	132 人 (2025 年 6 月期 期中平均)
(10) 当社と当該会社との間の関係	当社グループと当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

本件取引を通じて株式 65.00%を間接的に取得する EABL の概要は以下のとおりです。

(1) 名称	East African Breweries PLC
(2) 所在地	ケニア共和国
(3) 代表者の役職・氏名	Group CEO : Jane Karuku
(4) 事業内容	ビール・スピリット・RTD の製造販売
(5) 決算期	6月
(6) 資本金	1,582 百万ケニア・シリング (約 1,899 百万円※3) (2025 年 6 月 30 日現在)
(7) 設立年月日	1922 年 12 月 8 日
(8) 大株主および持分比率	Diageo Kenya Limited (65.00%)
(9) 従業員数	1,540 人 (2025 年 6 月期 期中平均)
(10) 当社と当該会社との間の関係	当社グループと当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。

※3：1 ケニア・シリング = 1.20 円で換算 (12 月 16 日現在)

5. 対象事業の最近3年間の経営成績および財政状況^{※4} (単位：百万ケニア・シリング)

決算期	2023年6月期実績	2024年6月期実績	2025年6月期実績
(1) 純資産 (約381億円)	31,744	36,732	42,287 (約508億円)
(2) 総資産 (約1,592億円)	132,593	124,247	131,089 (約1,574億円)
(3) 純売上高 (約1,317億円)	109,649	124,131	128,791 (約1,546億円)
(4) 営業利益 (EBIT) (約291億円)	24,194	24,898	25,171 (約302億円)
(5) EBITDA (約376億円)	31,287	33,098	33,336 (約400億円)

※4 : EABL以下の連結財務諸表(UDVKを含む)の数値です

1ケニア・シリング=1.20円で換算(12月16日現在)

6. 株式取得の相手先概要

① DKL

(1) 名称	Diageo Holdings Netherlands B.V.
(2) 所在地	オランダ
(3) 代表者の役職・氏名	Director : Jiska Kaynar-Jonkers
(4) 事業内容	持株会社
(5) 決算期	6月
(6) 資本金	16百万ドル(約25億円 ^{※2})(2025年6月30日)
(7) 設立年月日	1964年10月28日
(8) 大株主および持株比率	Diageo Relay B.V. (100.00%)
(9) 従業員数	16,962人(2025年6月30日現在)

② UDVK

(1) 名称	Diageo Great Britain Limited
(2) 所在地	英国
(3) 代表者の役職・氏名	Director : James Edmunds
(4) 事業内容	スピリット・ビールの製造販売
(5) 決算期	6月
(6) 資本金	278百万ポンド(約577億円 ^{※5})(2025年6月30日)
(7) 設立年月日	1952年5月5日
(8) 大株主および持株比率	Grand Metropolitan Limited (100.00%)
(9) 従業員数	1,419人(2025年6月30日現在)

※5 : 1ポンド=207.44円で換算(12月16日現在)

7. 主なスケジュール

クロージングまでの今後のスケジュール概要は次のとおりです。

①	DKL の株式 100% および UDVK の株式 53.68% の取得を決定	2025 年 12 月 17 日（本日）
②	Diageo Holdings Netherlands B.V.、Diageo Great Britain Limited との間で株式売買契約を締結	2025 年 12 月 17 日（本日）
③	本件取引にかかる競争法上のクリアランス取得	2026 年下半期（予定）
④	本件取引実行のための先行条件充足後クロージング実行	2026 年下半期（予定）

8. ファイナンス・プラン

原則として金融機関からの借入または手元資金により充当する予定であり、現時点で新株の発行は予定していません。また、2025 年 2 月 14 日に更新した「主要指標のガイドラインおよび財務方針」については、Net Debt/EBITDA が一時的にガイドライン（2.5~3 倍程度を維持）を超える可能性がありますが、引き続き財務健全性の改善に加えて株主還元を含む資本効率の向上を図っていきます。

9. 業績への影響

クロージングの実行は 2026 年下半期を予定しています。その場合は、当社の 2025 年 12 月期の個別業績および連結業績に与える影響はありません。翌期の影響については、確定次第速やかにお知らせします。

■取締役 兼 代表執行役社長 Group CEO 勝木敦志 コメント

対象事業はケニア・ウガンダ・タンザニアで圧倒的なブランドポートフォリオとマーケティング力や先進的な生産設備を有する優良企業で、高い市場シェアを誇っています。優れた経営陣・従業員とともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、現地経済の発展にも貢献してまいります。

以上